

第5回議会報告会 開催結果報告書

1 開催日時

平成24年5月15日（火） 午後6時～午後7時25分

2 場 所

三笠市民会館 202号室

3 参加者

- (1) 議 員 9名（欠席 猿田議員）
- (2) 市民等 33名（三笠 14、山の手 4、岡山 3、萱野 0、幌内 4、唐松 3、弥生 0、幾春別 4、報道機関 1）

4 議会活動報告等に対する質疑応答（主な事項）

(1) 議会報告会に関して

説明が簡単であるし、毎回同じ議会等の開催状況の内容を説明し、質疑を受ける方法で変わりがない。市民が聞きたいのは、理事者と議会の間でどんな議論をしたのかである。重要で市民生活にかかわりのあるものについて、どんな議論をしたのかを報告する会になってほしい。

開催回数や場所について、市民がより参加しやすくなることを要望する。

他の地区で開催することも意見集約し、検討したい。

この報告会のほかに、昨年商工団体との意見交換会を開催し、今後も農業団体や女性団体などと意見交換を開催していく。

(2) 第8次総合計画について

第8次総合計画を審議した際の質疑応答について報告をしてほしい。

計画策定において市民アンケートを行政がどう受け止めどう読み込んで、計画に活かしたのか、理事者や議員間での議論があったのか聞きたい。

第8次総合計画については、総合計画そのものを議論するのではなく、市民からの意見を元に日ごろから行政に提言してきたものが、形になったものであり、今後具体的な実施計画が示された中で、行政と意見交換を行い、充実を図っていく。

市民アンケートについては、計画に取り入れた具体的な項目については把握していないが、全体の中で十分取り入れたと認識している。

(3) 雪害について

道路に堆積した雪をどういったタイミングで排雪してくれるか、どのようにしたら市が排雪してくれるのかを来年に向け作成し、町内会に連絡してほしい。

大雪で倒壊した個人家屋の対策を来年に向けて方針を示してほしい。

排雪をいつどこで行うかについては、議会としては人命に異常がないよう、特に独居老人を最優先と考えている。

倒壊した家屋については、条例を制定して、税金で個人住宅を片付けることに取り組むことの是非を議論する必要があり、現在は、市長会を通じ、国で対応するよう運動もしている。

(4) 養豚場の臭気について

養豚場の臭気を今年の正月から、感じ始めてきた。高齢者は、これから暖かくなっても窓を開けられずに、脱水症状で死亡してしまうのではないかと心配している。存続しつつ、臭気を消す体制でお願いしたい。

議会においても、養豚場の臭気については認識をしている。当初の業者説明では、臭いはしないとのことであるので、行政を通じて業者に対応を求めていく。5月20日までに業者が対応を行うこととなっており、5月29日のまちづくり調査特別委員会でも取り上げている。議会としても対応していきたいと考えている。

(5) その他について

ア 各市民センターの利用状況等について聞きたい

平成 22 年度の利用状況を委員会資料により説明

イ 市立高校の他の高校との経費比較について聞きたい

寮費、実習経費などを委員会資料により説明

ウ 市立高校の教材の食材、寮の食材は市内から仕入れているのか聞きたい

基本的に市内業者から仕入れ、市内で調達できないものを市外から仕入れている旨を説明

エ 雪害で破損した市営住宅の修繕業務が指名業者だけでなく、零細業者にも回るようにしてほしい

市営住宅の修繕業務は、入札になるので、指名業者になる旨を説明